

■ 県士会運営計画

<参加>

《参加・出席》

【全国協会関係】

日本言語聴覚士協会 春期・秋期都道府県士会会長会議

学校教育連携担当者連絡協議会

失語症者向け意思疎通支援者指導者研修

士会・協会連携体制構築担当者会議

障害福祉(福祉事業所・小児医療療育施設) 担当者連絡協議会

地域リハビリテーション活動支援にかかわる都道府県士会担当者会議

【群馬県関係】

群馬県循環器病対策推進協議会

群馬県難聴児早期支援体制整備推進協議会

群馬県リハビリテーション関連団体連絡協議会定例会

群馬県地域リハビリテーション協議会

【その他】

関東圏言語聴覚士会長会議

日本脳卒中医療ケア従事者連合会議(SCPA JAPAN)

前橋地域リハビリテーション推進協議会

歯っぴいフェスタ(伊勢崎市歯科医師会)

《後援》

2026年6月22日 ケアマネジメント群馬フォーラム

「GUNMA 吃音キャンプ」

RUN 伴ぐんま

《群馬県からの委託事業》

令和8年度群馬県失語症者向け意思疎通支援者養成事業

令和8年度群馬県失語症者向け意思疎通支援者派遣事業

令和8年度群馬県特別支援学校機能強化(外部専門家派遣)事業

《会員登録》

特定非営利活動法人 日本失語症協議会 賛助会員

群馬県リハビリテーション関連団体連絡協議会 会員

## 《群馬県多職種連携推進協議会（オール群馬）》

参加団体が取り組んでいる事業について情報交換を行い、団体間の連携を深め、多職種で行える事業の検討を進めていきます。

## 《群馬県 POS 連絡協議会》

### 介護予防部（高橋理事、永原理事、中島 ST）

県内の介護予防に携わる PT/OT/ST のスキルアップ研修として研修会を開催し、高崎市ふれあいいきいきサロンや高崎市元気づくりステーション（長寿センター）への講師派遣事業を継続します。また、要請に応じて住民主体の介護予防を目的とした集いの場開催の支援を行います。

県の補助金事業として「介護予防推進に資する指導者養成研修会」を開催予定です。

「2026 年度ふれあいいきいきサロン説明会」開催予定

「第 12 回介護予防推進に資する指導者養成研修会」開催予定

### 在宅リハ部（高橋理事、針谷 ST）

入退院後の自宅生活、施設入所など多様な在宅生活の他、入院と在宅を行き来する高齢者が多くいる中でいかにリハビリを継続して生活を支えるか、という視点でリハビリに向き合う部署になります。訪問リハビリに従事する ST だけでなく在宅につなげるという観点では病院 ST 等も含まれています。群馬県において在宅 ST は現状極めて少ないといえます。顔の見える関係、繋がる関係を作ることが大事になりますのでみなさまの賛同と協力をお願いします。

在宅リハ部では、今年度も全国訪問リハ振興財団主催の全国リーダー研修に参加し、その方針を踏まえた上で 2026 年度の研修会を行う方針です。たくさんの ST の参加と連携をお願いします。

「第 10 回群馬県地域リハビリテーション研修会（第 16 回訪問リハビリテーション実務者研修会）開催予定

### 地域ケア会議部

今年度も「介護予防推進に資する地域ケア会議研修会」を開催予定です。

## 《その他》

### 災害対策委員

群馬県 POS 連絡協議会と協力し、災害研修の企画・開催、災害派遣人材バンクの構築を進めていきます。また、群馬 JRAT と群馬県行政の災害協定の締結など、大規模災害時の受援体制の構築を進めていきます。

## <事務局>

2026 年度には事務局移転を実施致します。そのために、必要な申し送りを実施し、円滑な運営を継続できるよう不備が無いよう行っていきます。会員の皆様にもご承知おきいただきますようお願い申し上げます。

## ■総務部

1. 名簿、ラベルの管理・運営
2. 会員メーリングリストの管理・運営
3. 理事会開催及び議事録の管理・保管
4. 備品の管理・保管
5. 各種連絡発送
6. 事務局専用メールアドレス管理
7. その他

## ■財務部

1. 会費納入状況の確認
2. 会費徴収の促進
3. 出納簿入力
4. 領収書の仕訳
5. 源泉税等の納付
6. 講師等の領収書作成
7. 支払調書作成・送付
8. 会計事務所への業務連携
9. 会計監査
10. 決算・予算報告書作成

## < 学術局 >

### ■生涯教育部

#### 【新人研修プログラム】

臨床経験が浅い新人 ST を対象に、他病院の指導者の下、担当症例の臨床経過をまとめ、新人症例発表会で発表をして頂き、ST としての幅広い視野と深い洞察力を磨くプログラムです。

全体検討会を学術研修部研修会と重ならない月に開催予定 (例年 2 回)。新人 ST の臨床経験を深める場であり、他施設の ST との交流の場でもありますので、ぜひご参加ください。SV、新人 ST のみならず、会員のどなたでも参加できます。見学がてらの参加も歓迎です。

会員の皆さまには、新人 ST の臨床を支える支援として SV としてご協力いただきます。新人 ST と一緒に考え、学んで頂くことが大切なことと思います。こころよくお引き受けいただけるようお願いいたします。自薦歓迎です。エントリー条件その他につきましては学術局 生涯教育部員にお尋ねください。

#### 【日本語聴覚士協会生涯学習プログラム研修会】

日本語聴覚士協会生涯学習プログラムのスタートラインといえる講座です。2026年度は日本語聴覚士協会の規定に基づき、基礎講座を3講座オンラインでの開催を予定しています。開催要項は、協会・本会のホームページに掲載します。日本語聴覚士協会会員の方、今後認定言語聴覚士を目指そうとしている方、ご応募お待ちしております。また、講師資格を有している方はぜひ講師受諾のご協力をお願いいたします。

#### 【症例検討会】

日本語聴覚士協会生涯学習プログラム修了証申請に必要な症例検討会を開催します。修了証発行には、所属施設以外の臨床経験6年目以上の言語聴覚士による症例検討会の実施が必要ですが、その要件を満たす症例検討会を群馬県言語聴覚士会として実施するものです。今年度は2月に開催予定です。日程が決まり次第、メーリングリストおよびホームページでご案内します。

#### 【臨床実習指導者講習会】

2026年度も群馬県言語聴覚士会と群馬パース大学の共催により、8月と3月の計2回実施予定です。本講習会の受講修了は、今後臨床実習を行ううえで必須となります。後進育成のため、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。

### ■学術研修部

#### 【学術研修会】

今年度も言語聴覚士の臨床教育の一環として、5回の研修会を予定しております。コミュニケーションスキルに関する研修や失語症当事者による講演など、言語聴覚療法における直接的スキルにとどまらない幅広い学びの機会を提供する予定です。

群馬県言語聴覚士会会員の皆さまは無料でご参加いただけますので、ぜひご参加をご検討ください。

#### 【第10回 群馬県言語聴覚学会】

今年度も11月に、昨年同様、群馬パース大学にて対面での1日開催を予定しております。第10回という節目の大会にふさわしい特別企画を準備しております。

特別講演では、喉頭摘出後のシャント発声など音声障害をテーマとした講演のほか、学会ならではの講演・企画を予定しております。また、今年度も口述発表の場を設けます。ぜひ全国学会への足掛かりとして積極的にご参加ください。エントリーおよび参加募集は、後日、広報・メーリングリスト・ホームページ等でご案内予定です。

## <事業局>

### ■言語聴覚療法推進部

### 【地域リハグループ】

今年度も『地域リハビリテーション活動推進のための人材育成研修会』は『介護予防推進コース』および『地域包括ケア推進コース』の2つのコースについてそれぞれ初期研修・導入研修を実施する予定です。開催日は、2026年10月31日(土)、11月1日(日)予定しています。本研修は、全国協会が実施する『人材育成事業』を、県士会として担うものです。

研修修了証の発行要件には「県士会活動への積極的な参加」が含まれており、当県士会では、各部の活動、研修会参加、事業協力などをポイントとしてカウントします。これを機に、ぜひ県士会活動への積極的なご参加をお願いいたします。

地域ケア会議、地域リハ、介護予防など、STが地域で活躍する場面は今後ますます増えていくと考えられます。その際、本研修の履修は必須の内容となっています。特に、すでに地域リハ活動に参加されている方で未受講の方は、早めの受講をお願いいたします。申し込み方法などの詳細については、追ってメーリングリストにてご案内いたします。

### 【発達・聴覚グループ】

#### ・研修会

2026年度も3回の研修会を予定しています。テーマは研修に参加いただいた方のアンケートを参考に、外部講師の招待やワークショップ形式の内容を計画していきます。

研修会の詳細は県士会ホームページやメーリング等でご案内しますのでご確認ください。随時グループメンバーも募集しておりますので興味のある方はぜひ一緒に活動を盛り上げていきましょう。

#### ・教育現場における外部専門家派遣事業

<令和8年度 群馬県特別支援学校機能強化(外部専門家派遣)事業>

園や学校へのST派遣事業へ参加協力を継続して行います。多くのSTにご参加、ご協力をお願いします。メーリングリストにて参加用紙を配信しますので、ご確認ください。

### 【失語症グループ】

群馬県、前橋市、高崎市から委託を受けて取り組んでいる「失語症者向け意思疎通支援事業」では、「研修事業」によりこれまでに失語症者向け意思疎通支援者55名が養成されています。昨年度は、意思疎通支援者の方のスキルアップ研修として失語症サロンを4回開催することができました。今年度は、引き続き「研修事業」を実施して行くと共に、研修で養成された意思疎通支援者の方々の支援を必要としている失語症当事者のもとに派遣する「派遣事業」の実現に向けて活動していく予定です。引き続き皆様のご協力をよろしくお願い致します。

## ■広報部

### 【ニュース発行】

2026年7月1日付「群馬県言語聴覚士会ニュース 第82号」発行予定

10月1日付「群馬県言語聴覚士会ニュース 第83号」発行予定

2027年2月1日付「群馬県言語聴覚士会ニュース 第84号」発行予定

「群馬県言語聴覚士会ニュース」は、今年度も昨年同様、年3回の発行予定を計画しています。会内外の研修会等の報告のほか、関連団体との連携の様子やお知らせ事項等の様々な情報を掲載していきたいと思えます。会員の皆様にはお手数をおかけしますが、ぜひホームページをチェックしていただきたいと思えます。また、会員の皆様にも記事の執筆をお願いすることがありますが、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

#### 【ホームページの管理】

ホームページの管理・運営を行い、会の運営に関する各種報告・研修会案内等を掲載していきます。今年度も業者によるメンテナンスやレイアウトの変更、調整を進めていく予定です。最新情報の掲載を心掛けますので、会員の皆様には定期的に閲覧頂くようお願ひします。

#### 【言語聴覚の日イベント】

2026年秋、開催予定

地域の方々へ向けた現地での言語聴覚の日イベントを数年ぶりに開催したいと思えています。多くの方に興味を持っていただけるイベントとなるようワーキンググループメンバーを募集します。詳細はメーリングリストにて随時連絡いたしますのでご確認ください。県士会会員様のどなたでも構いません、スタッフとして参加ご協力いただける方や、当日のボランティアとしての参加も是非ご協力よろしくお願ひします。

#### 【その他の活動】

リーフレットの改訂・発行  
他県士会広報の管理